

競技注意事項

1 競技規定

《2018年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規定を適用する。》

- (1) 競技用具は全て競技場のものを使用する。
- (2) スパイクは7mm以下を使用する。但し、走高跳は9mm以下とする。
- (3) スタートについては、小学生は日本語で、中学生はイングリッシュコマンドで行う。
不正スタートは、1回目から失格とする。
- (4) 競技は全て決勝とし、2組以上の場合はタイムレース決勝とする。
- (5) リレー競技に必要なテープは各学校で用意する。但し、走り終わったら必ず後始末をすること。
- (6) フィールド競技は3回の試技を行い、ベスト8選出後にさらに3回の試技を行う。

2 招集について

- (1) 招集は、それぞれの種目のスタート地点及び試技場で行う。リレーは、第1走者はスタート地点、第2走者から第4走者はそれぞれの中継点で行う。
- (2) 招集時間は、競技開始時刻前までの下記の時間とする。

トラック	： 25分前	から	15分前まで
フィールド	： 40分前	から	30分前まで

重要

○走幅跳とトラック種目を兼ねている選手のトラック種目の招集について

- ① トラック種目の招集には代理を出すこと。代理が出せない場合は、監督が走幅跳に出場している旨を招集の係に伝えること。
 - ② 代理または監督は、招集で腰ゼッケンをもらい選手に渡すこと。
 - ③ 選手は自分の走る組の5組前までは走幅跳の試技を優先し、試技が終わってからトラックのスタート地点に移動すること。
 - ④ トラックのレース終了後、速やかに走幅跳の試技に戻ること。
- (3) リレーのオーダー用紙は、競技開始時刻の75分前までに本部に提出すること。
オーダー用紙は本部に準備してあります。
 - (4) 欠場する場合は、競技開始時刻の60分前までに本部に申し出ること。

3 記録証について

記録証を与える。記録証は、玄関ロビーにチームごとに準備しておくので、代表者が取りに来ること。

4 その他

- (1) 練習場は、競技場周囲の芝生とする。また、運営に支障がない時はバックストレートも可とする。
- (2) 応援は、正面スタンド及びバックストレッチ側の棒高跳助走路後方の芝生部分のみとする。
(テント設営も同様)
- (3) 応援席のごみ・あきかんなどは各自責任を持って行う。
- (4) 正面スタンド前は通行禁止とする。
- (5) 記録は、正面スタンド玄関前に掲示する。

